

記入例： 以下赤枠内事項については、下記朱字記載の通り、記載すること。

## 様式7 実施機関受入れ準備状況等

### Status of Preparation for receiving Fellowship Candidate at Japanese Research Organization

様式7以降は、日本側実施機関、日本側実施主担当者のみで記載可能なパートとなります。インド側と共同で本申請書を編集する場合は、本様式以降を適宜削除の上、インド側と共有ください。ただし、応募時には、様式1～9までを分割せずに1ファイルとして提出ください。

1ページ以内で記載してください。

#### 実施機関の支援体制 Support System in Japanese Research Organization

1.受け入れの際に与える身分又は名称等:

( **外国人客員研究員** )

2.図書館等の機関内施設の便宜： 与える 与えない

3.研究室内で場所を与えること： できる できない

4.健康管理に関して、相談・サポートできる体制があるか： ある ない

5.キャリア支援の体制はあるか： ある ない

6.その他機関内での処遇便宜供与： ある ない

(機関間MOUや国際関係部局等機関における支援体制がある場合は、名称および支援内容について記入してください。)

#### 研究室でのコミュニケーション Communication in the Laboratory

1. 研究室内で若手研究者とのコミュニケーションや交流ができる。： (5 4 3 2 1)  
(5：十分できる ～1：できない。)

2. 研究室の人数(学生およびポスドク)： **00人** うち**外国籍**の人数： **00人**  
外国籍のうち最大国籍の人数： **00国** **00人**

3. ミーティング等の状況(研究室内の定期的なミーティングが英語で実施されているなど)の特徴的な取組みについて記載してください。：

#### 宿泊施設の予定 Prospects for Accommodation

**国際交流会館**